

保護者向け啓発リーフレット(7月)

《不適切な書き込みの事例(5月～6月)》

北海道教育委員会

ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト

不適切な書き込みの事例(5月～6月)

子どもたちがインターネット上で行っている不適切な書き込みを、5月～6月の調査で検出された実際の事例をもとに説明します。

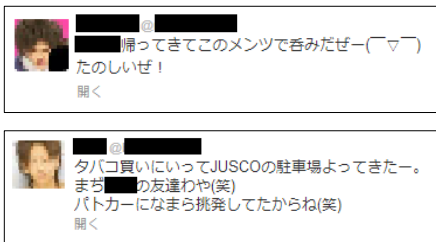
《個人情報公開している投稿》



個人情報を公開している投稿は主にTwitterから検出されました。Twitterのプロフィール部分には文字数制限があるので、簡潔なプロフィールが多くみられます。学校名、学年・クラス、フルネームなどの個人情報や、顔写真を載せてしまっているケースがあります。

個人情報に関する検出(5～6月) 4425件

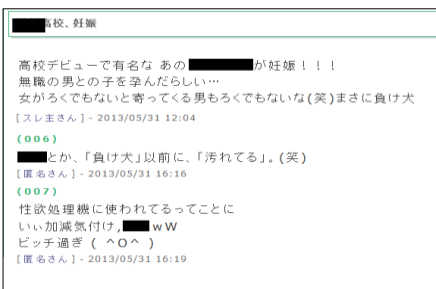
《飲酒・喫煙に関する投稿》



飲酒・喫煙に関する投稿も主にTwitterから検出されました。飲酒やタバコを買ったことなどを他の友達に見せる目的で危機感なく書き込んでしまうようです。Twitterやブログにこのような投稿をすると6月のリーフレットで説明した「炎上」の危険性があります。

喫煙・飲酒等に関する検出(5～6月) 26件

《ネットいじめに関する投稿》



掲示板から検出される中傷の書き込みは相手の名前がはっきり書かれているケースが多くみられます。多くの掲示板が匿名で書き込めることもあり、表現が過激になることも少なくありません。Twitterやブログでは、教職員や親への不満を書き込んでいるケースがみられました。

ネットいじめに関する検出(5～6月) 7件